

木之本警察署協議会議事録

開催日時	令和5年9月26日（火）午後2時～午後4時15分	
開催場所	木之本警察署 3階会議室	
出席者	委員	織田しげみ会長、大橋基明副会長、吉田源市委員 雨森正次委員、立花丈太郎委員
	警察	署長、次長、会計課長、生活安全刑事課長、地域課長 交通課長、警務係長、警備係長
議事概要	<p>1 災害装備資機材習熟訓練の視察</p> <p>警察署協議会に先立ち、当署裏駐車場等において、災害装備資機材の展示及び当署第2機動隊員による災害装備資機材習熟訓練の視察を実施した。</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>会長から、「警察の皆さんには、日頃から地域住民の安全安心のために尽力していただいていることに感謝申し上げます。協議会委員の一員として、警察の啓発活動等各種取組にも可能な限り参加し、警察活動を理解するとともに、住民の代表として、住民目線で警察署の業務に対する建設的な意見・要望を遠慮なく積極的に発言していただきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 署長挨拶</p> <p>署長から、「協議会の開催に先立ち、災害装備資機材習熟訓練を視察いただいた。管内では、昨夏、豪雨により高時川が氾濫した。また、本年に入っても、集中豪雨や台風の影響により高時川が危険水域に達し、幸い人的被害はなかったものの、多くの市民が身の危険を感じたところである。本日、災害警備に資するためには、訓練の積み重ねが欠かせないことを御理解いただければ幸いである。今回の協議会も、皆様から住民の代表という立場で、警察活動に対する忌憚のない意見等をお願いする。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>4 議題</p> <p>(1) 「高齢者と子どもの安全安心確保対策」について</p> <p>警察から、令和5年度協議会テーマである「高齢者と子どもの安全安心確保対策」に基づく各課の取組状況について説明があった。</p> <p>その際、委員から、「自転車用ヘルメットについて、学生の着用姿は見かけるが、大人の着用姿はほとんど見かけないので、大人への着用を進めてい</p>	

く必要があるのではないか。」旨の提言があり、警察から「自転車用ヘルメットについては、命を守るために必要だということを訴えており、今後も引き続き、ヘルメット着用の必要性について啓発していく。」旨の説明があった。また、委員から、「特殊詐欺に関しては、防犯教室等に参加していない高齢者が被害に遭っているケースや、SNSを活用した情報が十分に市民に伝わっていないケースがあると思われるので、より多くの方に情報を伝える工夫が必要ではないか。」旨の提言があり、警察から、「各種会合に出席して防犯教室を行ったり、特殊詐欺の発生があればその都度、各種の媒体を活用した情報発信を行ったりして、住民に注意喚起を呼び掛けているが、委員の提言を参考に、より多くの方に情報が届くように検討していく。」旨の説明がなされた。

(2) その他（警察活動に対する意見・要望等）

委員から、「認定こども園の通園路に横断歩道が必要と思われる道路があるが検討いただけないか。」旨の要望がなされ、警察から、「通学路の安全確保については警察が力を入れているところである。要望の場所については、早急に現地調査を行い、横断歩道の設置を含め安全対策を検討させていただく。」の説明がなされた。また、委員から、「消防団員の減員に加え、各町で組織されている老人会、青年団、女性部等の各種団体も昔に比べて機能しておらず、地域コミュニティが希薄になりつつある中で、災害発生時の対応が危惧される。」旨の発言があり、警察から、「今後の各種団体との連携体制の構築は必要と感じている。」旨の説明があった。

5 次回協議会日程

令和5年12月上旬に開催されることとなった。